令和 元年度



喜加港岛目

壱分小学校 〒630-0222

生駒市壱分町 356-1 TEL: 0743-76-8615

◇ 地域の「福祉」に学ぶ ◇

5年生では、総合的な学習の時間に、福祉の学習に取り組んでいます。

先月は、生駒市地域包括支援センターの職員の方による「認知症キッズサポーター養成講座」を行いました。認知症になる脳の仕組



みや、家族や地域に認知 症のお年寄りがいたとき にどのように接すればよ いのかなど、寸劇を交え ながら教えていただきま した。

○すごく認知症のことが分かりました。正面から優しく話しかけてあげて、困っているように見えたら助けてあげたいです。

○おばあちゃんを責めてしまったりおこったりした ことがあるけど、認知症かもしれないということも 考えて、やさしい言葉をかけたいです。 (感想より)

また、今月7日には、地域活動支援センター「コスモールいこま」に通所されている方から、精神障害についてのお話を聞きました。精神障害は、仕事や人との関わりのストレスから誰でもなる可能性があることや、周りの人に理解され、受け入れられることで自分らしく生きることができることなど、ご自身の体験や願いを話してくださいました。

そして、I2 日には、「かざぐるま」の方に、「さをり織り」の織機をもってきていただいて、体験しました。糸の選び方や作業の速さ

など、人によって個性があることや、織られた布を様々な作品にして販売されていることなどを教えていただきました。



「かざぐるま」には、| 年生、3 年生でも、 仕事をされている様子を見学に行っています。 先月、3 年生が行ってきました。

○かんつぶしは、見た目はかんたんそうに見えたけど、ぼくもやらせてもらったらけっこう力がいるので、 大へんだなあと思いました。パウンドケーキとクッキー 作りはとてもいいにおいでおいしそうでした。みんな 一生けん命がんばっていました。 (作文より) 誰もが自分らしく生きる社会の実現に向けて、様々な立場の人と出会うことが、お互いの理解の第一歩となるはずです。このような学習を通して、自分の身近な福祉に目を向けるとともに、自分ができることを考え行動できる力を育んでいきたいと思っています。

◇ 地域の方から「昔遊び」を伝授 ◇

12月4日、II日の2回にわたって、地域の老人会、民生・児童委員の皆さんが、I年生に昔遊びを教えてくださいました。



あやとり、お手玉、ま

りつき、ゴムとび、コマ回し、けん玉、の6 つの遊び場所に分かれて、順に回っていきま す。初めて経験する遊びもありましたが、優 しくお手本を見せながら丁寧に教えてくだ さったおかげで、「できた!」と、嬉しそう な歓声をあげて、何度も練習したり、遊んだ りする姿が見られました。ぜひ、冬休みに、 ご家庭でも、一緒に遊んでくださいね。

◇ 創作物語の読み聞かせ ◇

2年生が、国語の「お話のさくしゃになろう」の学習で物語づくりに取り組み、できあがった物語の本を | 年生の学級に持って行って読み聞かせをしました。

1 年生は、挿絵を見て、 うなずきながら、お話に 聞き入り、その姿に、2 年生も嬉しそうでした。



◇ 放送委員会の取組から ◇

放送委員会では、全校に呼びかけて、放送 委員体験を行いました。各学年の希望者が、 放送室で、給食時間中のクイズや昼休みの放



送をします。体験者は、 初めての放送に、緊張気 味でしたが、練習した成 果を発揮して、しっかり アナウンスができました。